

第74期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日



世紀東急工業株式会社

証券コード：1898

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2023年3月31日をもって、第74期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

道路建設業界におきましては、高速道路のリニューアルプロジェクトや政府による「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の推進等により工事の発注動向は底堅さを維持したものの、ロシアによるウクライナ侵攻や円安等の複合的な要因により原油価格が高騰し、主要資材であるアスファルトをはじめ、原材料価格が年度を通じて高値圏で推移するなど厳しい事業環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは、2021年5月に策定した「2030年のあるべき姿」を示す長期ビジョンおよびその第1フェーズとなる「中期経営計画(2021-2023年度)」に基づき、本業のさらなる競争力強化による安定収益の拡大に努めるとともに、サステナビリティ課題への取り組みも加速させるなど、将来の環境変化に対応する「真に強靱な企業グループへ」と進化を遂げるべく、各種施策を推進してまいりました。

当連結会計年度における当社グループの業績につきましては、受注高(製品売上高およびその他の事業売上高を含む)は92,260百万円(前連結会計年度比11.4%増)、売上高は92,414百万円(同8.6%増)となりました。一方、損益面につきましては、経常利益は2,647百万円(同39.3%減)となり、また、減損損失826百万円を特別損失に計上したことなどにより親会社株主に帰属する当期純利益は1,127百万円(同65.9%減)となりました。



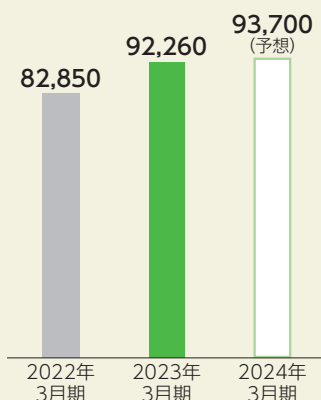
取締役社長

平 喜一

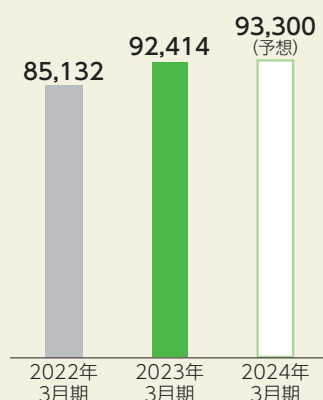
第74回定時株主総会決議ご通知につきましては、書面の送付を取りやめ、当社ホームページに掲載しております。

財務ハイライト(連結)

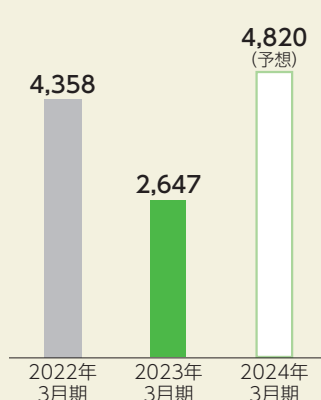
受注高 (単位:百万円)



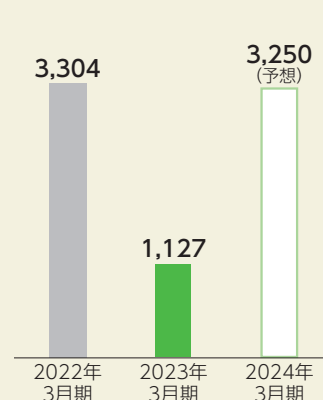
売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する
当期純利益 (単位:百万円)



「建設事業」

建設事業におきましては、堅調な官公庁発注工事の受注取り込みや地域における営業基盤の強化に継続して取り組むとともに、収益力強化と喫緊の課題である働き方改革実現の両立に向け、現場における省力化や生産性向上を推し進めてまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、受注高は74,546百万円(前連結会計年度比10.6%増)、完成工事高は74,700百万円(同7.2%増)、営業利益は5,540百万円(同8.2%減)となりました。

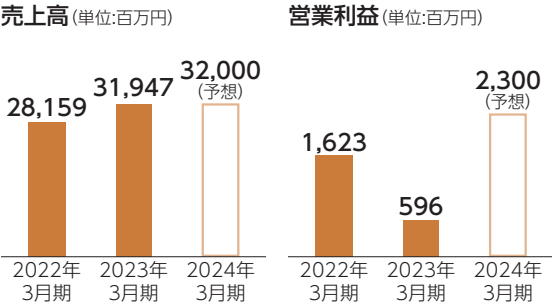
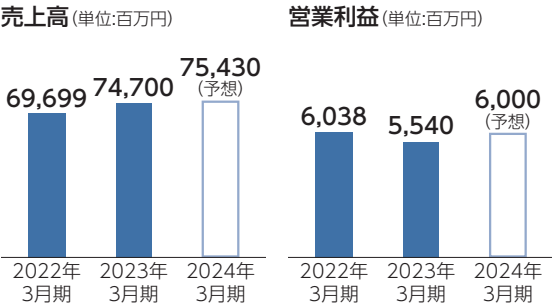
「舗装資材製造販売事業」

舗装資材製造販売事業におきましては、製品需要が伸び悩む一方、製造コストは上昇する環境下において、販売数量の確保と適正価格による販売に努めてまいりました。また、製造効率の向上や製品製造過程における環境負荷の低減にも継続して取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、製品売上高は31,947百万円(前連結会計年度比13.5%増)となりましたが、原材料価格高騰の影響などにより、営業利益は596百万円(同63.3%減)となりました。

「その他の事業」

当社グループでは、建設事業および舗装資材製造販売事業のほか、売電事業等を営んでおり、その他の事業における売上高は896百万円(前連結会計年度比9.8%増)、営業利益は168百万円(同8.0%増)となりました。



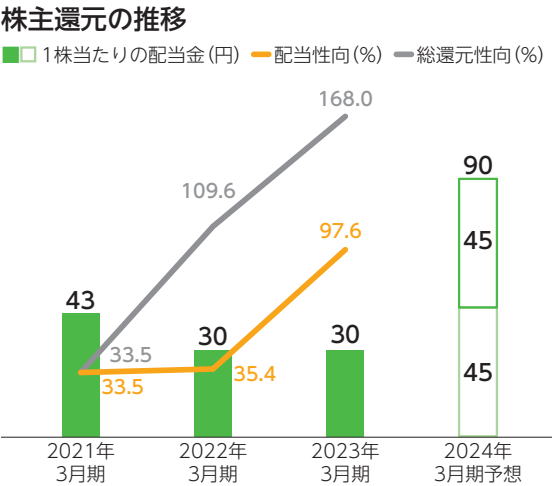
(注) 完成工事高、売上高および営業利益(セグメント利益)については、セグメント間の内部取引高を含めた調整前の金額をそれぞれ記載しております。

株主還元

当社は、持続的成長に向けた経営基盤の強化および収益力の維持・向上を図りつつ、当期の業績、財務内容、今後の経営環境等を総合的に勘案しながら、安定的、継続的な株主還元に努めることを基本方針とし、また、現行の「中期経営計画(2021-2023年度)」においては、株主還元についての考え方を、「配当性向30%程度・総還元性向50%以上を目標とした安定的・継続的な株主還元」と定めております。

当期は原材料価格高騰の影響などにより期首の予想から大幅な減益となりましたが、期末配当については当初予定を据え置き、1株当たり30円としてご提案させていただき、第74回定時株主総会においてご承認いただきました。

なお、2024年3月期より、当面の間における株主還元策の考え方を「配当性向100%・DOE8%を目標とした株主還元」にあらためており、次期の配当予想につきましては、1株当たり90円(中間配当45円、期末配当45円、配当性向100.9%)といたしております。



主な完成工事

発注者	工事名	工事場所
東日本高速道路株式会社	札幌自動車道発寒高架橋床版防水工事	北海道
東急不動産株式会社	ブランズ北24条ウエスト人工地盤工事	北海道
東急株式会社・株式会社東急レクリエーション	補助72号線および新築建物外周区道工事	東京都
川崎市	多摩区内都市計画道路世田谷町田線道路築造(切替)工事	神奈川県
国土交通省近畿地方整備局	大野油坂道路田野地区他舗装他工事	福井県
中日本高速道路株式会社	中央自動車道駒ヶ岳SA(下り線)舗装改良工事	長野県
西日本高速道路株式会社	阪奈高速道路事務所管内舗装補修工事(令和2年度)	大阪府
尼崎市	記念公園陸上競技場改修工事	兵庫県
福岡国際空港株式会社	福岡空港国内線構内道路改修工事及び3号排水路盛替工事	福岡県
国土交通省九州地方整備局	東九州道(清武～北郷)赤木地区外舗装工事	宮崎県



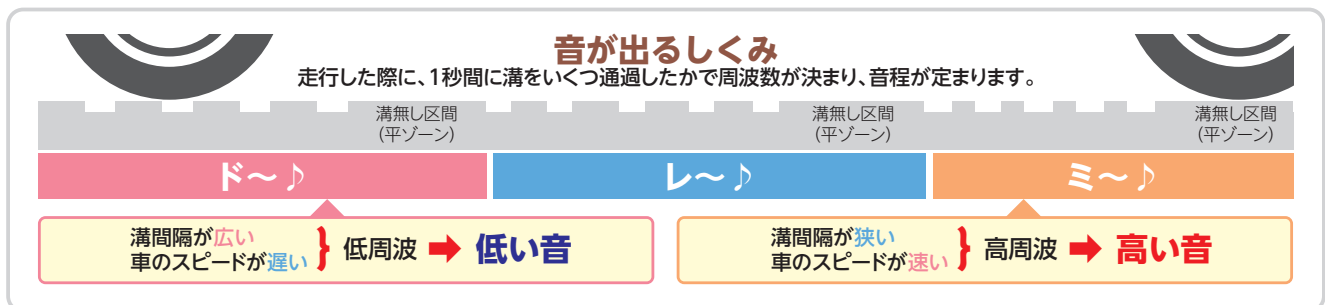
札幌自動車道発寒高架橋床版防水工事

音響凍結抑制舗装「メロディザベック」をPR施工

当社は2022年10月に山形市内の建設会社と共同で、山形市大字大森地内(大森トンネル手前)の230mの区間において、凍結抑制効果を備えた音響道路「メロディザベック」を施工いたしました。

同工法は、路面に設けられた溝の上を車両が一定速度で走行することによりメロディーを奏でる音響道路技術と、グルービングを用いた凍結抑制舗装ザベック工法を組み合わせたもので、今回の区間では、全国的にも有名で県民にも愛されている「花笠音頭」のメロディーを20秒ほど奏でる仕様となっております。

今回の施工は観光促進や速度超過防止、冬期における路面凍結抑制といった面で市役所や住民の方からも好評を得ており、当社では今後も効果や耐久性の検証を継続しつつ、事業活動を通じて地域の安全や発展に貢献してまいります。



「小学生のためのお仕事ノート」に掲載されました

当社は、株式会社中広(岐阜市)が発行する、小学生のキャリア教育における副読本「小学生のためのお仕事ノート(港区)2023年度版」に協賛いたしました。

同冊子は、仕事を身近に感じ、働くことへの関心や理解を向上させることを目的とした教育冊子となっており、港区内の小学3・4年生向けに配布されました。当社のページでは「道路舗装工事の会社」として道路の必要性や材料などについて解説しております。

当社では今後とも、「豊かな地域社会づくりに貢献する生活基盤創造企業」として、地域とのかかわりを深めながら事業活動を推進してまいります。



大野油坂道路田野地区他舗装他工事



記念公園陸上競技場改修工事



東九州道(清武～北郷)赤木地区外舗装工事

会社概要 (2023年3月31日現在)

設立年月日	1950年1月16日
主要な事業内容	土木工事・舗装工事・水利工事などを行っております。また、アスファルト合材などの製造および販売ならびにこれらに関連する事業を行うほか、売電に関する事業を行っております。
資本金	2,000,000,000円
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式総数	37,424,507株
株主数	7,115名
従業員数	969名

本店・支店 (2023年3月31日現在)

本店	東京都港区	東京支店	東京都渋谷区
北海道支店	札幌市北区	横浜支店	横浜市中区
東北支店	仙台市青葉区	関東製販事業部	東京都港区
北陸支店	新潟市中央区	名古屋支店	名古屋市千種区
関東支店	東京都渋谷区	関西支店	大阪市北区
北関東支店	さいたま市浦和区	中四国支店	広島市南区
東関東支店	千葉市中央区	九州支店	福岡市博多区

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所（郵便物送付先）	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先）	☎ 0120-782-031
（ホームページアドレス）	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	当社ホームページに掲載しております。 https://www.seikitokyu.co.jp/
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

住所変更等のお届出およびご照会につきましては、下記の口座管理機関までお願いいたします。

【お取引証券会社等で株式を管理されている株主様】
お取引先の証券会社等

【当社が開設する特別口座で株式を管理されている株主様^(※)】
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
^(※) 株券電子化(2009年1月5日実施)前に『ほふり』(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様の株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設した特別口座で管理されています。

役員 (2023年6月23日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	平 喜 一
代表取締役 専務執行役員	石 田 和 士
取締役 常務執行役員	樽 木 裕 治
取締役 (社外取締役)	福 田 眞 也
取締役 (社外取締役)	田 村 仁 人
取締役 (社外取締役)	清 水 令 奈
常勤監査役	小 出 正 幸
常勤監査役 (社外監査役)	大 槻 恒 久
監査役 (社外監査役)	齋 藤 洋 一
監査役 (社外監査役)	小 野 行 雄

ホームページのご案内

当社の事業内容、会社の概況をより詳しくご理解いただけるようウェブサイトを設置しております。ぜひ、ご覧ください。

<https://www.seikitokyu.co.jp/>



単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式の買取・買増について

単元未満株式(100株未満の株式)をお持ちの場合、以下の制度を利用して整理することができます。

① 単元未満株式を当社に売却する。

買取制度

ご所有株式 60株 (単元未満株式) → 60株を当社に市場価格で売却 → 現金化

② 単元株式(100株)にするため、不足する株数の株式を当社より購入する。

買増制度

ご所有株式 60株 (単元未満株式) → 40株を当社から市場価格で購入 → ご所有株式 100株 (単元株式)

※ 買取および買増に係る手数料は無料となっておりますので、ぜひともお手続きくださいますようお願い申し上げます。(証券会社等で株式を管理されている場合は、お取引先の証券会社等で別途手数料がかかる場合がございます。)

お手続きの詳しい内容に関するお問い合わせ先につきましては、左記を参照ください。